



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 安永

コード番号 7271 URL <http://www.fine-yasunaga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安永 暁俊

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 浅井 裕久

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日

TEL 0595-24-2122  
平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,533	△8.0	366	11.4	425	42.4	170	—
25年3月期第2四半期	16,887	△12.1	329	△69.0	299	△73.2	△117	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 404百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △163百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	14.29	—
25年3月期第2四半期	△9.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第2四半期	29,469	909.90	10,885	36.9	36.9	909.90
25年3月期	29,768	880.12	10,529	35.4	35.4	880.12

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 10,885百万円 25年3月期 10,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	4.00	9.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△11.7	590	—	525	—	200	—	16.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	12,938,639 株	25年3月期	12,938,639 株
26年3月期2Q	975,222 株	25年3月期	975,222 株
26年3月期2Q	11,963,417 株	25年3月期2Q	11,963,492 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成25年11月27日(水)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策等の効果により円高是正や株価上昇が進み、景気回復に向けた動きを見せました。一方で、新興国の一部で経済成長の鈍化傾向が見られ、海外景気の下振れリスクが懸念される状況にあります。

当社グループの主要販売先である自動車業界は、北米やアジアを中心とした海外需要が堅調に推移しました。国内市場においては、生産・販売がエコカー補助金終了の影響等により減少となったものの、9月単月ではともに前年を上回るなど回復の兆しが見られました。

このような企業環境下、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高155億33百万円（前年同期比8.0%減少）、営業利益は前年同期比37百万円増の3億66百万円（前年同期比11.4%増加）、経常利益4億25百万円（前年同期比42.4%増加）、四半期純利益1億70百万円（前年同期は1億17百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### 【エンジン部品事業】

海外生産において、インドネシアでは日系自動車メーカーの販売が好調であることから売上が増加しました。しかし、国内生産では大口顧客向けの売上が減少しました。

その結果、売上高118億32百万円（前年同期比9.7%減少）、営業利益5億60百万円（前年同期比9.4%減少）となりました。

#### 【機械装置事業】

主力の自動車向け工作機械の国内設備投資が低調であったため、売上は減少しました。

一方、利益面では、前連結会計年度において棚卸資産評価損として処理済であった太陽電池関連のワイヤソー在庫の販売が進み、損失額は減少しました。

その結果、売上高19億70百万円（前年同期比13.9%減少）、営業損失2億78百万円（前年同期は3億62百万円の営業損失）となりました。

#### 【環境機器事業】

省エネ型エアポンプ及びディスポーザシステムの販売が売上に寄与した結果、売上高15億44百万円（前年同期比17.5%増加）、営業利益68百万円（前年同期比46.2%増加）となりました。

#### 【その他の事業】

当セグメントには、運輸事業およびサービス事業を含んでおります。

売上高1億86百万円（前年同期比6.3%増加）、営業利益8百万円（前年同期比67.6%減少）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億99百万円（前連結会計年度末比1.0%）減少し、294億69百万円となりました。

#### （流動資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ17億49百万円（前連結会計年度末比10.1%）減少し、155億92百万円となりました。

この減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少14億29百万円等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ14億50百万円（前連結会計年度末比11.7%）増加し、138億77百万円となりました。

この増加の主な要因は、建設仮勘定の増加16億2百万円等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ11億19百万円（前連結会計年度末比8.7%）減少し、117億2百万円となりました。

この減少の主な要因は、未払金の減少4億57百万円及び短期借入金の減少4億円等によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ4億64百万円（前連結会計年度末比7.2%）増加し、68億81百万円となりました。

この増加の主な要因は、社債の増加3億70百万円及び長期借入金の増加2億37百万円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ3億56百万円（前連結会計年度末比3.4%）増加し、108億85百万円となりました。

この増加の主な要因は、為替換算調整勘定の増加2億36百万円及び利益剰余金の増加1億23百万円等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当社グループの当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ6億4百万円（前年同期比19.4%）増加し、37億20百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、27億34百万円（前年同期は19億円の増加）となりました。これは主に、減価償却費9億12百万円、売上債権の減少額18億26百万円等の増加要因、及び貸倒引当金の減少額3億48百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、29億4百万円（前年同期は20億47百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出28億82百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、1億14百万円（前年同期は4億7百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入れによる収入13億円、社債の発行による収入4億円の増加要因、及び長期借入金の返済による支出11億8百万円、短期借入金の純減額4億円等の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,765	3,721
受取手形及び売掛金	7,764	6,334
商品及び製品	830	859
仕掛品	2,335	2,375
原材料及び貯蔵品	1,406	1,505
繰延税金資産	341	173
未収入金	351	294
その他	557	340
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	17,341	15,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,826	9,994
減価償却累計額	△5,915	△6,016
建物及び構築物(純額)	3,911	3,977
機械装置及び運搬具	23,168	23,940
減価償却累計額	△18,801	△19,717
機械装置及び運搬具(純額)	4,367	4,223
工具、器具及び備品	6,398	6,348
減価償却累計額	△6,003	△5,982
工具、器具及び備品(純額)	395	365
土地	1,958	1,963
建設仮勘定	520	2,122
有形固定資産合計	11,153	12,653
無形固定資産		
のれん	37	29
その他	78	66
無形固定資産合計	116	96
投資その他の資産		
投資有価証券	628	613
繰延税金資産	123	157
その他	883	363
貸倒引当金	△478	△7
投資その他の資産合計	1,157	1,127
固定資産合計	12,427	13,877
資産合計	29,768	29,469

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,493	4,375
短期借入金	2,700	2,300
1年内返済予定の長期借入金	2,222	2,176
1年内償還予定の社債	60	60
未払金	2,174	1,717
未払法人税等	131	72
賞与引当金	339	366
工事損失引当金	26	20
設備関係支払手形	54	15
リース資産減損勘定	223	206
その他	394	391
流動負債合計	12,821	11,702
固定負債		
社債	120	490
長期借入金	5,854	6,091
繰延税金負債	35	—
退職給付引当金	102	123
役員退職慰労引当金	68	70
環境対策引当金	39	20
資産除去債務	74	74
長期リース資産減損勘定	122	10
固定負債合計	6,417	6,881
負債合計	19,239	18,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	2,114	2,114
利益剰余金	6,571	6,694
自己株式	△330	△330
株主資本合計	10,498	10,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207	204
為替換算調整勘定	△176	59
その他の包括利益累計額合計	30	264
少数株主持分	0	0
純資産合計	10,529	10,885
負債純資産合計	29,768	29,469



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,887	15,533
売上原価	14,951	13,529
売上総利益	1,936	2,003
販売費及び一般管理費	1,607	1,637
営業利益	329	366
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	5	6
受取賃貸料	13	14
為替差益	—	125
その他	40	26
営業外収益合計	64	180
営業外費用		
支払利息	48	50
社債発行費	—	19
為替差損	8	—
減価償却費	8	16
その他	29	33
営業外費用合計	94	120
経常利益	299	425
特別利益		
固定資産売却益	32	4
その他	0	—
特別利益合計	32	4
特別損失		
固定資産売却損	—	0
減損損失	—	18
固定資産除却損	4	35
リース解約損	3	2
その他	0	0
特別損失合計	8	57
税金等調整前四半期純利益	323	373
法人税、住民税及び事業税	126	89
法人税等調整額	314	112
法人税等合計	440	202
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△117	171
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△117	170

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△117	171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△3
為替換算調整勘定	△5	236
その他の包括利益合計	△45	233
四半期包括利益	△163	404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△163	404
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	323	373
減価償却費	941	912
減損損失	—	18
のれん償却額	7	7
有形固定資産売却損益(△は益)	△32	△4
有形固定資産除却損	4	35
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△348
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2	12
前払年金費用の増減額(△は増加)	96	85
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△81	27
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	△38	—
受取利息及び受取配当金	△10	△13
支払利息	48	50
為替差損益(△は益)	7	△73
売上債権の増減額(△は増加)	△159	1,826
たな卸資産の増減額(△は増加)	△322	△75
仕入債務の増減額(△は減少)	194	△170
前受金の増減額(△は減少)	66	△58
未収消費税等の増減額(△は増加)	319	78
その他	242	251
小計	1,611	2,938
利息及び配当金の受取額	13	13
利息の支払額	△48	△52
法人税等の還付額	400	16
法人税等の支払額	△75	△181
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,900	2,734
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△2,048	△2,882
有形固定資産の売却による収入	42	16
投資有価証券の取得による支出	—	△0
投資有価証券の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△13	△2
その他	△28	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,047	△2,904

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100	△400
長期借入れによる収入	500	1,300
長期借入金の返済による支出	△881	△1,108
社債の発行による収入	—	400
社債の償還による支出	△30	△30
配当金の支払額	△95	△47
少数株主への配当金の支払額	—	△0
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407	114
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△533	△44
現金及び現金同等物の期首残高	3,649	3,764
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,115	3,720

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,110	2,287	1,315	16,712	175	16,887	—	16,887
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	11	0	11	277	289	△289	—
計	13,110	2,298	1,315	16,723	453	17,177	△289	16,887
セグメント利益 又は損失(△)	618	△362	47	303	26	329	△0	329

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「エンジン部品」のセグメント利益が31百万円増加し、「機械装置」のセグメント損失が0百万円減少し、「環境機器」のセグメント利益が2百万円増加しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	エンジン 部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,832	1,970	1,544	15,347	186	15,533	—	15,533
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	396	—	396	247	644	△644	—
計	11,832	2,367	1,544	15,744	433	16,178	△644	15,533
セグメント利益 又は損失(△)	560	△278	68	351	8	359	7	366

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額7百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。